

# 北海道浮魚ニュース

平成 24 (2012) 年度 2 号

2012 年 4 月 27 日

道総研水産研究本部 函館水産試験場

ホームページ : [http://www.fishexp.hro.or.jp/ukiuo/uki\\_index.htm](http://www.fishexp.hro.or.jp/ukiuo/uki_index.htm)

## ◎第 1 回日本海スルメイカ長期漁況予報発表される

4 月 27 日、第 1 回日本海スルメイカ長期漁況予報が発表されたので、概要をお知らせします。今回は、主に本州各府県を対象とした漁期前半 (5~7 月) の予報です。

なお、この予報は水産研究所と日本海側道府県水産研究機関が参画し、日本海区水産研究所がとりまとめを行いました。予報文の全文は以下のホームページでご覧になれます。

水産庁 (<http://www.jfa.maff.go.jp/>)

日本海区水産研究所 (<http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/>)

### 今後の見通し (2012 年 5~7 月)

対象魚種 : スルメイカ

対象海域 : 日本海

対象漁業 : 主にいか釣り漁業

対象魚群 : 主に秋季発生系群

- (1) 来遊量 : 前年を上回り、近年平均並み。
- (2) 漁期・漁場 : 漁期の開始は前年より早く、近年平均並み。漁場は石川県以北が中心。
- (3) 魚体の大きさ : 前年より大きく近年平均並み。



※近年とは過去 5 年 (2007~2011 年) のことです。

・来遊量は、昨年 10~11 月に実施した幼生分布調査での幼生の平均分布密度は昨年を下回ったものの、4 月に実施した新規加入量調査での分布密度が昨年及び近年平均を上回ったことから、前年を上回り近年平均並みと予想されました。

・漁期・漁場の予報は主に本州における漁獲を対象としています。海況予報では日本海の 4~6 月の表面水温が平年並みで推移すると予測されていることから、漁期の開始は近年平均並みと予想されました。ただし日本海西部 (福井県以西) は 1~3 月の漁獲量が近年平均を下回り、4 月に入ってからほとんどの海域で漁獲量が増加していないことから、漁場は石川県以北が中心となると予想されました。

・魚体の大きさは、4 月の新規加入量調査で採集されたスルメイカの外套長組成が小型中心であった前年より大型であったことから、前年より大きく近年平均並みと予想されました。

今後の北海道への日本海スルメイカ来遊状況に関しては、5 月下旬に函館水試調査船・金星丸により実施する日本海北上期調査の結果をお待ち下さい。また、漁期後半については 7 月に第 2 回日本海スルメイカ長期漁況予報が発表される予定です。その他の情報とともに、随時浮魚ニュースでお知らせいたします。

(文責 : 函館水産試験場調査研究部、TEL:0138-57-6056、FAX:0138-57-5991)